

令和6年度

役員総会議案書

令和7年3月29日(土) 10時00分

はさま未来館

大分県ソフトバレーボール連盟

《議 事 日 程》

※ 資格確認

- 一. 開会のことば
- 一. 会長あいさつ

※ 資料確認

(連盟議案書・登録申請書・連盟行事日程・ソフト連盟審判講習会申込書)

《議 事》

1. 令和6年度日本連盟及び県連盟一般経過報告
2. 令和6年度事業報告並びに競技結果報告
3. 令和6年度会計決算並びに監査報告
4. 役員改正
5. 令和7年度運営計画(案)について
6. 令和7年度事業計画(案)について
7. 令和7年度会計予算(案)について
8. その他
9. 閉会のことば

令和6年度

一般経過報告

【総括】

令和6年度は、大分県連盟主催の大会の4大会も大きな怪我、クレームなどもなく無事開催することが

できました。毎年のことにはなりますが参加チーム数が年々減少の傾向にあり、今後ソフトバレー愛好者を

増やしていくためにも、各チームに呼びかけ、SNS、インターネットの活用をしていきたいと思いません。また、

今年度のけんしんカップで、ビギナーの部を開催し、沢山の新しい参加者を獲得することができました。

今後の大会でも取り入れていき参加者をさらに増加させていきたいと思いません。

今年度は九州ブロック、全国フェスティバルの参加が昨年よりは多く派遣できたと思いません。まだ、参加で

きていない種別もあるので全ての部門で参加できるように県の大会での呼びかけを強化していきたいと思いません。

課題として参加者の審判ができない状態ということが多くありました。ビギナーの部を開催するにあたり更な

る審判態度の改善が必要に感じています。リーダー、マスターリーダー保有者が非常に少ない、高齢化にて

若年層の審判態度があまり良い状態ではないと感じています。今後、審判資格保有者増加をすること、審判

講習への参加をさらに増やし、内容の濃い審判講習会、リーダー、マスターリーダーの育成を進めていき

たいと思いません。

※ 各部の報告

【総務部】

- ・ 大きな事故なく所轄の大会を滞りなく開催できた。
- ・ 物価高騰の中、大会案内等を SNS に変更する事により、郵送費の削減ができた。
- ・ 開会式、閉会式のスムーズな進行を行うことができた。

【競技部】

- ・ 今年度も、全国+4大会の日程通りに開催することが出来た。
- ・ 会場の設営もスムーズに行えた。
- ・ ビギナーの部を新設し、新たな競技者を獲得できた。

【審判部】(報告及び結果)

- ・ 全大会で大きな騒動もなく大会を運営できた。
- ・ 大会中の声掛けを行い審判態度の改善を行った。
- ・ アクティブリーダー取得の呼びかけを行った。
- ・ 九州連盟開催の研修に参加し、審判、競技方法について学ぶことができた。

令和6年度競技結果報告

日付	行事名	開催施設	参加人数(チーム数)	結果		
5月5日	審判員研修会・新規資格取得講習会	南部公民館	新規取得者 21名			
6月9日	2024年 県民すこやか祭 ソフトバレーボール 大分県フェスティバル	狭間体育センター	トリムA 8チーム	1位：未定	2位：R2	
			トリムB 7チーム	1位：VIVACE	2位：BEAT	
			レディース 8チーム	1位：椋	2位：ブラックアイズ	
			全国スポレク推薦	◎VIVACE		
			全国レディース推薦	◎椋		
8月25日	夏季ソフトバレーボール 大分県フェスティバル	大原総合体育館	トリムA・B	1位：夏祭	2位：キンパル	
			トリムB(ゴールド)	1位：三重スターA	2位：雲仙国見A	
			レディース	1位：椋	2位：OHANA	
			ファミリー	1位：クリスタル	2位：ハイキュー	
			計 20チーム	※九州ブロックフェスティバル推薦チーム		
				★ゴールド：三重スターA、日田あさぎり		
				★レディース：椋		
	★ファミリー：クリスタル、ハイキュー、スパークル					
10月30日	ねんりんピック はばたけ鳥取	境港市	代表：OTTO	3位G2位：OTTO		
9月15日 ～17日	第26回全国レディースフェスティバルin宮崎	宮崎市	全国 48チーム ※大分県チーム 2チーム参加	2位リーグ1位：椋		
				4位リーグ1位：B-LUNVA		
				特別表彰優秀審判賞		
				B-LUNVA 今泉知子さん		
10月13日	秋季ソフトバレーボール大会	日吉原体育館	計 16チーム	トリムA・B	1位：モカ	2位：たっちゃん
				トリムA・B	1位：ブラックT	2位：Mac
				レディース	1位：椋	2位：ブラックエンジェル
11月11日～12日	九州ブロックフェスティバルin佐世保	佐世保市体育文化館	8チーム参加	フリー 優勝：COLOR		
				シルバー3位パート3位 Mac		
				レディース 優勝：椋		
				ゴールド 3位パート2位 三重スター		
				3位パート4位 日田あさぎり		
				ファミリー1・2位パート3位クリスタル		
				3・4位パート 3位スパークル 4位ハイキュー		
2月16日	第29回けんしんカップソフトバレーボール大分県大会	クラスス武道スポーツセンター	トリムA	1位ぼっかぼか亭	2位：ヨーグリーナ	3位：ブルコギ
			トリムB(40歳以上)	1位：No name	2位：Bronx	3位：オールブルー
			トリムC(60歳以上)	1位：三重スターC	2位：三重スターB	
			レディース	1位：椋	2位：ブラックエンジェル	3位：OHANA
			ファミリー	1位：クリスタル	2位：ハイキュー	3位：Wow
			ビギナー	1位：ブラック	2位：バリーズB	3位：オリーブ

令和6年度 会計決算書

令和 7年 3月 15日現在

基金積み立ての部

(単位 円)

令和 7年3月末	258,487	令和 6年度利息	2	
			差引残高	258,489

一般会計の部

総 収 入	1,091,442	総 支 出	730,659	差引残高	360,783
-------	-----------	-------	---------	------	---------

収入の部

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
繰 越 金	343,082	343,082	0	
補 助 金	0	0	0	
登 録 料	45,000	38,000	△ 7,000	
参 加 料	300,000	234,000	△ 66,000	6月 63,000円 8月 33,000円 10月 39,000円 2月 99,000円
協 賛 金	350,000	350,000	0	大分県信用組合
審判研講習会	80,000	84,000	4,000	審判研・講習会 84,000円
雑 収 入	65,000	42,360	△ 22,640	利息 0 ルールブック代(660円×36冊=23,760円) 個人登録還付金 13,400円 笛販売 5,200円
計	1,183,082	1,091,442	△ 91,640	

支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
通 信 費	50,000	23,538	26,462	要項・組合せ郵送 振込手数料等
事 業 費	300,000	355,547	△ 55,547	会場使用料・試合球・弁当代・旅費日当・諸費用等
登 録 料	20,000	10,000	10,000	大分県協会登録料
事務印刷費	50,000	61,607	△ 11,607	用紙・印刷・コピー・インク・事務消耗品費等
会議対策費	100,000	77,087	22,913	会場使用料・旅費日当・諸費用等
旅 費	250,000	66,880	183,120	全国代議員会参加旅費 九州理事長会参加旅費等
審判研講習会費	30,000	24,000	6,000	審判研・講習会
負 担 費	40,000	70,000	△ 30,000	日本連盟加盟分担金(R6,R7)60,000円 九州ブロック 5,000円 大分県生涯スポーツ協会加盟分担金 5,000円
補 助 金	0	0	0	
雑 費	60,000	42,000	18,000	ルールブック代支払い
事務局費	10,000	0	10,000	事務会計手当等
基金積立	250,000	0	250,000	
予 備 費	23,082	0	23,082	
計	1,183,082	730,659	452,423	

令和6年度決算 会計監査報告

令和6年度大分県ソフトバレーボール連盟の会計監査を行った結果、現金出納簿、預金通帳、領収書及び関係書類は適正に処理されており、また事務処理も適正と認めましたので、報告いたします。

令和7年3月26日

大分県ソフトバレーボール連盟

監査

弥田 なつ子



令和7年度運営計画(案)

1. 運営方針

- 本連盟は、県下のソフトバレーボール愛好者又チーム登録、MRS(個人登録)で組織する統括団体である。
- 本連盟に結集するお互いは、ソフトバレーボール発展のために、責任と協調・和を原動力にして、奉仕の精神をもって、ソフトバレーボールの普及発展に寄与するとともに本連盟の運営に協力しあうことが大切である。

【次に掲げる項目に向かって協力する必要がある。】

- ・ 県連盟登録・大会参加チームの呼びかけをする。
- ・ 本県のソフトバレーボールの普及発展に努力する。
- ・ 今年度もJVAの個人登録制度の理解と協力を求める。
- ・ 全国リーダー(A)取得者もJVA登録が必要となる。
- ・ 登録料は、今年度も一チーム 3,000円とする。(2チーム目より+500円追加)
- ・ 参加料については登録しているチームは1チーム2,000円とし、未登録チームは3,000円とする。ファミリーは1,000円・小学生は500円とする。
- ・ 県教育委員会より指導養成があれば、ボランティア精神で協力する。

【各部の運営計画】

《総務部》

- ・ 経費を節約し、財源の確保
- ・ 委員長は、事前に役員と連絡を取り、スムーズに流れるようにする。
- ・ 協賛社に対して積極的に対話する。

《競技部》

- ・ 他団体に声掛けをし、情報交換等を行い交流を深めチーム登録、参加チームの拡大に努める。(他の団体の大会の時に、PRを行う)
- ・ 熱中症・ケガ人等が出ないように安全面に気を付ける。
- ・ JVA(個人登録)に協力いただけるように努力する。
- ・ 役員間の意思疎通を図り、開会式から閉会式までスムーズな大会運営に努める

《審判部》(目標と活動)

- ・ 審判研修、新規取得講習会では更新に関してさらにレベルアップできる講研修を行う。知識よりも実技に注力し、直接指導する。
- ・ 今年度も審判クリニックは継続して行う。チーム内での周知のお願いを行う。
- ・ 相互審判でのチーム格差をなくすように、大会の中巡回し確認していく。
- ・ 審判研修会及び新規資格取得講習会の実施。
- ・ 7月、12月の九州連盟主催講習への参加呼びかけ
- ・ 全国審判委員長会議への参加と各大会での巡回、指導を行う。

令和7年度年間スケジュール

日付	行事名	開催施設	備考
2025年4月6日	審判員研修会・新規資格取得講習会	庄内体育センター	
2025年6月1日	県民すこやか祭 ソフトバレーボール 大分県フェスティバル	挾間体育センター	全国フェスティバル 九州ブロックフェスティバル 予選会
2025年7月未定	夏季ソフトバレーボール大分県フェスティバル	挾間体育センター	参院選のため日程未定
2025年12月7日	冬季ソフトバレーボール大会	大原総合体育館	
2026年2月15日	第29回けんしんカップソフトバレーボール大分県大会	クラサス武道スポーツセンター	
2026年3月28日	役員総会	南部公民館（予定）	

※全国・九州ブロック大会・ねんりんピックについて

- ・全国シルバーフェスティバルin山口 10月3～4日
- ・全国レディースフェスティバルin函館 10月17～19日
- ・全国スポレクフェスティバルin京都 11月21～23日

- ・九州ブロックフェスティバル 11月8～9日 佐賀県
- ・ねんりんびっく岐阜2025 10月18～21日 岐阜県山県市

大分県ソフトバレーボール連盟規約

第1章 名 称

第1条 この連盟は、大分県ソフトバレーボール連盟と称し、事務所を理事長宅におく。

第2章 目的及び事業

第2条 この連盟は、大分県におけるソフトバレーボール組織の統括団体として、加盟団体相互の連携を促進してソフトバレーボールの普及振興を図り、県民の健康増進及び体力の向上と明るいコミュニティーの育成に寄与することを目的とする。

第3条 この連盟は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1)ソフトバレーボールに関する競技会又は講習会等関係行事の開催及び協力。
- (2)ソフトバレーボールに関する指導者の養成と組織化及びチームの育成。
- (3)ソフトバレーボールの全国大会及び各種競技会等への選手役員の推薦又は派遣。
- (4)大分県バレーボール協会等関係団体及び加盟団体との連絡調整。
- (5)その他この連盟の目的を達成するために必要な事業。

第3章 組 織

第4条 この連盟は、県内の各郡市単位に統括されたソフトバレーボール団体及び登録されたソフトバレーボールチームをもって組織する。

第5条 この連盟に登録を希望するチームは、本連盟の定める登録用紙により登録する。

第4章 役 員

第6条 この連盟に次の役員を置く。

会 長	1 名	副 会 長	若干名	参 与	若干名
理 事 長	1 名	副 理 事 長	若干名		
常 任 理 事	若干名	理 事	若干名		
評 議 委 員	若干名	監 査	2 名		

第7条 上記役員は、役員総会を組織し、この連盟の会務を審議議決する。

第8条 会長は、役員総会でこれを推挙する。

2. 会長は、この連盟を代表して会務を総理しかつ役員総会並びに理事会の議長となる

第9条 副会長は、役員総会の推薦により会長がこれを委嘱する。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長が事故あるときはその職務を代行する。

第10条 理事長は、常任理事のうちから理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

2. 理事長は、会長の命を受けこの連盟の会務を掌理する。

第11条 副理事長は、常任理事のうちから理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

2. 副理事長は、理事長を補佐し、理事長が事故あるときはその職務を代行する。

第12条 常任理事は、理事のうちから互選されたものを、会長が委嘱する。

2. 常任理事は、常任理事会を組織し、常務及び緊急会務を処理執行する。

第13条 理事は、評議委員のうちから互選されたものを、会長が委嘱する。

2. 会長は、前項のほか、理事会に諮ってこの連盟に関係ある学識経験者から若干名の理事を指名することができる。

3. 会長、副会長及び理事は、理事会を組織し、この連盟の会務を執行する。

第14条 評議委員は、第4条規定の郡市単位の団体、複数の登録チームを統括する組織及び関係各団体の推薦により、会長がこれを委嘱する。

第15条 監事は、役員総会の推薦により、会長がこれを委嘱する。

2. 監事は、この連盟の会計を監査する。

第16条 この連盟に顧問及び参与を若干名置くことができる。

2. 顧問は、この連盟の功労者の中から、参与は、この連盟に関係ある学識経験者または指導者の中から、理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

3. 顧問は、会長の諮問に応じ、参与は、理事会の諮問に応じる。

4. 顧問及び参与は、役員総会及び理事会に出席し、意見を述べることができる。

第17条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。(70歳の定年制を施行する。)

2. 役員に欠員が生じたときは、その補充を行う。補充又は増員による役員の任期は、前任者又は現役員の残任期間とする。

第 5 章 会 議

第 18 条 役員総会は、この規約に定める事項のほか、この連盟の業務に関する重要事項で、会長の付議した事項を決定する。

2. 役員総会は、必要に応じて会長が招集し、かつ議長になる。
3. 役員員の3分の1以上の請求があったときは、会長は役員総会を招集しなければならない。
4. 緊急を要し、役員総会を招集できない場合は、文章により賛否を求め、役員総会の議決とすることができる。

第 19 条 理事会は、必要に応じて会長が招集し、かつ議長になる。

2. 前条第4項の規定は、理事会に準用する。

第 20 条 常任理事会は、必要に応じて理事長が招集し、かつ議長になる。

第 21 条 総ての会議は、その構成員の2分の1以上が出席しなければ会議を開き、議決することができない。

2. 総ての会議の議事は、出席役員員の過半数の議決をもって定め、可否同数のときは、議長がこれを定める。

第 22 条 役員総会に出席できない評議委員は、その選出された団体等の構成員を代理人として出席させることができる。

2. 会議に出席できない理事又は常任理事は、他の理事又は常任理事に委任することができる。

第 6 章 専 門 委 員 会

第 23 条 この連盟の事業を遂行するために必要があるときは、各種の専門委員会を設置することができる。

2. 専門委員会に関する事項は、理事会で別に定める。

第 7 章 会 計

第 24 条 この連盟の経費は次に掲げるもので支弁する。

- (1) 登 録 料
- (2) 参 加 料
- (3) 各 種 補 助 金
- (4) 事 業 収 入
- (5) そ の 他

第 25 条 この連盟に登録するチームは、毎年登録と同時に負担金を納入するものとし、登録を取り消しても返金はされない。

2. 負担金及び参加料の額は、役員総会の議を経て別に定める。

第 26 条 この連盟の会計年度は、毎年3月16日に始まり、翌年3月15日に終わる。

第 27 条 この連盟の予算並びに決算は、監事の監査を経たうえ、役員総会に報告して、その承認を得なければならない。

第 8 章 規 約 の 変 更

第 28 条 この連盟の規約は役員総会において3分の2以上の同意を経て変更することができる

付 則

第 29 条 この連盟は、日本ソフトバレーボール連盟、大分県バレーボール協会に加盟する。

第 30 条 この連盟設立時に選出された役員員の任期は、規約第17条の規定に拘らず、平成7

2. この連盟の役員は、チーム代表者又はチームの中から選出する。但し、会長・副会長に関してはこの限りではない。

第 31 条 この連盟の規約は、平成 5年2月21日からこれを施行する。

- 改 正 平成 8年3月17日
- 改 正 平成15年4月1日(会計年度)
- 改 正 平成19年 4 月 1 日(役 員)
- 改 正 令和 5年 4 月 1 日(役 員)
- 改 正 令和 7年 3 月 29 日(会計年度)

令和7年度～令和8年度
大分県ソフトバレーボール連盟 役員名簿

【会長】

佐藤 和也

【副会長】

安東 英児 加藤 匠悟

【理事長】

加藤 誠啓

【副理事長】

志水 文彦 斉藤 江美

【常任理事】

羽田野 雅文 花山 昭 宮川 令美
青木 未都可 小野 万里